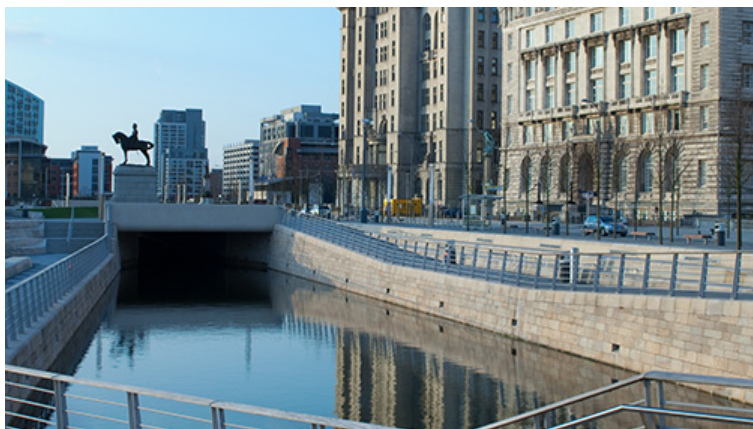


リバプール運河ドック・リンクの防水工事が無事完了

防水材と止水材が輸送インフラをそこで問題となる水のリスクから守ります。



プロジェクト	リバプール運河ドック・リンク
クライアント	イギリスの運河/リバプール市議会
主請負業者	Balfour Beatty Construction Ltd
構造コンサルティング・エンジニア	Arup Partners Liverpool
GCPのソリューション	防水材PROCOR®、柔軟ジョイント・システムSERVIBAND™、止水材SERVITITE™ AT 200/SERVISEAL® AT 240

プロジェクト

新しいリバプール運河ドック・リンクは、リバプールが「欧州文化首都」に選ばれた年の再生事業の一環としての工費1,700万ポンドの交通インフラ整備事業でした。

これは、スタンリー・ドックを經由してリーズ・アンド・リバプール運河をリバプールのサウス・ドックまで再接続し、ボートが世界的に有名なスリー・グレイシズを通過してアルバート・ドックへ航行できるようにしました。

運河プロジェクトは、訪問するカナルボートや水上タクシー、レンタルボートのアクセスを可能にするための2つの新しい水門と2つの新しい橋、3本のトンネルの建設を含む水路で構成されており、同市の主要な機能となるものでした。

"The design required a system to keep water within the canal and ensure that water could not penetrate the concrete tunnel."



この輸送インフラの設計には、排水特性と保水特性を備えた止水システムを提供するシステムが必要でした。水を運河の中に保持しながら、水がコンクリートのトンネルに浸透しないことを保証しました。

ルーフデッキ部分には、大きな面積に効率的に塗布することのできる高性能の防水システムが必要でした。さらに、互換性のあるジョイント・システムも指定されました。

当社は防水ソリューションを提供するために、革新的な技術と長年の経験を組み合わせました。

SERVITITE™ AT 200/SERVISEAL® AT 240で構成される止水システムは、共押出親水性バルブを備えた安全性の高いPVC止水システムを提供し、コンクリート中のジョイントを能動的かつ受動的に保護する独自の組み合わせを実現します。極めて重要な保水と排水構造のために開発されたATシステムが、水分移動に対処するためトンネルに設置されました。同製品の親水性と継続的に有効なシールとして機能する能力は、交通インフラの厳格な要件を満たす信頼性の高いソリューションを意味します。

ルーフデッキの防水には、PROCOR® Deck System 2とSERVIBAND™の両方が適用されました。塗膜防水材料 PROCOR® Deck Systemは、スプレーやこてで塗布することができるため、面積の大きな部分への適用に関する問題を克服しました。水圧からコンクリート中の可動ジョイントを保護するSERVIBAND™と併せて使用することで、連続的な防水システムを形成します。

Blue360SM 製品パフォーマンスの優位性 Advantage：プロジェクトの規模を問わず、最高の保護を提供します。

gcpat.jp | 日本の顧客サービス : 81 3 5226 0231

GCP Applied Technologies Inc., 2325 Lakeview Parkway, Suite 400, Alpharetta, GA 30009, USA

GCP ケミカルズ株式会社 〒243-0807 神奈川県厚木市金田 100 番地

この文書は、下記の最終更新日現在のものであり、日本でのみ有効です。使用時に最新の製品情報を提供するには、以下のURLで現在入手可能な情報を常に参照することが重要です。Contractor Manuals、Technical Bulletins、Detail Drawings、詳細勧告などの追加資料や関連資料は、gcpat.jpでも入手できます。他のウェブサイトにある情報は、最新のものではなく、あなたの所在地の条件に該当しない可能性があり、その内容に関する一切の責任を負いません。競合が発生した場合、または詳細情報が必要な場合は、GCPカスタマーサービスにお問い合わせください。

Last Updated: 2025-05-15

gcpat.jp/about/project-profiles/liverpool-canal-dock-link-successfully-waterproofed